

岡山県の景気観測調査

(平成25年7～9月期実績)

平成25年10月28日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
平成25年7～9月期を前年同期と比較
平成25年10～12月期の先行き見通しを平成25年7～9月期と比較
3. 調査時期 9月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業591社
5. 有効回答数 565社(回収率95.6%)
- | | | | | |
|-------|------|------------|------------|-------------|
| 製造業 | 197社 | 食料品29社 | 繊維関連36社 | 紙・印刷・出版21社 |
| | | 機械金属32社 | 電気・精密機械13社 | 鉱業・窯業・土石10社 |
| | | 輸送用機械器具17社 | その他39社 | |
| 建設業 | 85社 | | | |
| 卸売業 | 76社 | | | |
| 小売業 | 96社 | | | |
| サービス業 | 111社 | | | |
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(デフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

8. 問い合わせ先 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2262

岡山商工会議所	企画振興部	TEL(086)232-2262
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	中小企業振興部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

平成25年7～9月期「景況概要」

「景況は回復基調にあるものの、原材料等コスト高が懸念材料」

景況全体では、DI値がマイナス幅を縮小し、2期ぶりに改善。全業種でマイナス幅が縮小した。項目別では、生産額・売上額DI、受注額DI、製品・商品販売価格DI、資金繰りDI、採算DIはマイナス幅が縮小し改善傾向にある一方で、原材料・商品仕入価格DIは3期連続で大幅にマイナス幅を拡大し、悪化した。先行き見通しDIはマイナス幅が縮小しており、回復への期待感が見られる。

1. 景況

総合DI（好転 - 悪化）は16.6と4～6月期に比べ5.4ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

2. 生産額・売上額

総合DI（増加 - 減少）は10.9と4～6月期に比べ3.7ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

3. 受注額

総合DI（増加 - 減少）は9.3と4～6月期に比べ5.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降 - 上昇）は36.8と4～6月期に比べ9.6ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、すべての業種でマイナス幅を拡大させた。

5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇 - 下降）は3.8と4～6月期に比べ4.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、卸売業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、小売業ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少 - 増加）は2.2と4～6月期に比べ3.7ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、小売業でプラス幅が拡大したが、卸売業、サービス業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

7. 資金繰り

総合DI（好転 - 悪化）は13.6と4～6月期に比べ3.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、建設業でマイナス幅が拡大した。

8. 採算（収益）

総合DI（好転 - 悪化）は24.9と4～6月期に比べ2.1ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、小売業でマイナス幅が拡大した。

9. 従業員（常用）

総合DI（不足 - 過剰）は5.0と4～6月期に比べ2.1ポイント増加し、プラス幅が増加した。業種別では、建設業でプラス幅が拡大、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業でプラス幅が縮小、小売業でプラスからマイナスへ転換、卸売業でプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

10. 従業員（臨時）

総合DI（不足 - 過剰）は8.0と4～6月期に比べ2.3ポイント増加し、プラス幅が拡大した。業種別では、製造業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でプラスで横ばいであった。しかし、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

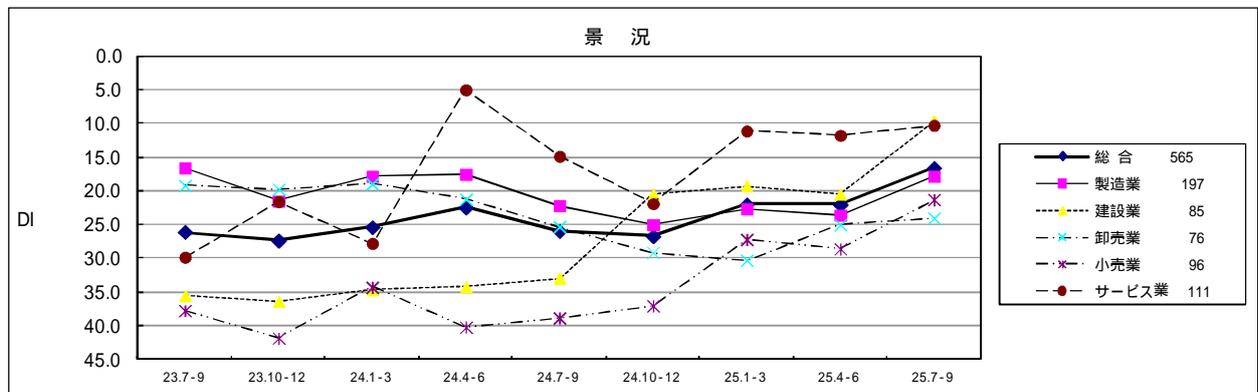
1. 景況

(1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 16.6と4～6月期に比べ5.4ポイントマイナス幅が縮小した。
業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

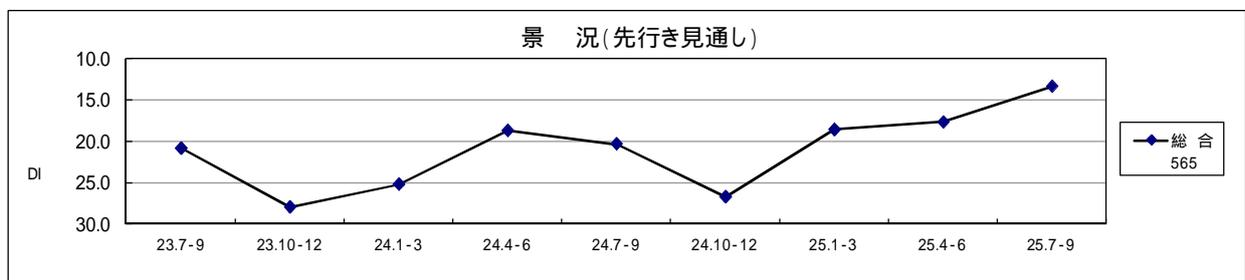
平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは 13.4（前回調査時の先行き見通し総合DI 17.7）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	565	26.1	27.3	25.4	22.4	25.9	26.7	22.0	22.0	16.6
製造業	197	16.6	21.5	17.9	17.5	22.2	25.0	22.7	23.6	17.9
建設業	85	35.5	36.4	34.6	34.2	32.9	20.5	19.3	20.5	9.6
卸売業	76	19.2	19.7	18.9	21.3	25.3	29.1	30.3	25.0	24.0
小売業	96	37.7	41.8	34.3	40.2	38.8	37.0	27.2	28.6	21.3
サービス業	111	29.8	21.6	27.8	5.0	14.9	21.9	11.1	11.8	10.3



<参考> 先行き見通し

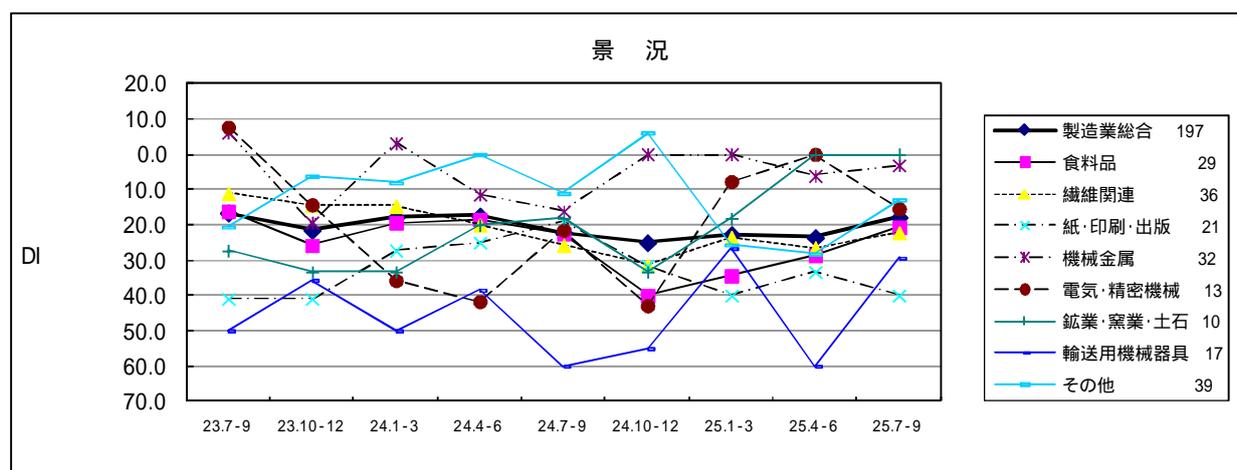
先行き見通し		23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	565	20.9	28.0	25.2	18.8	20.4	26.7	18.6	17.7	13.4



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大させた。

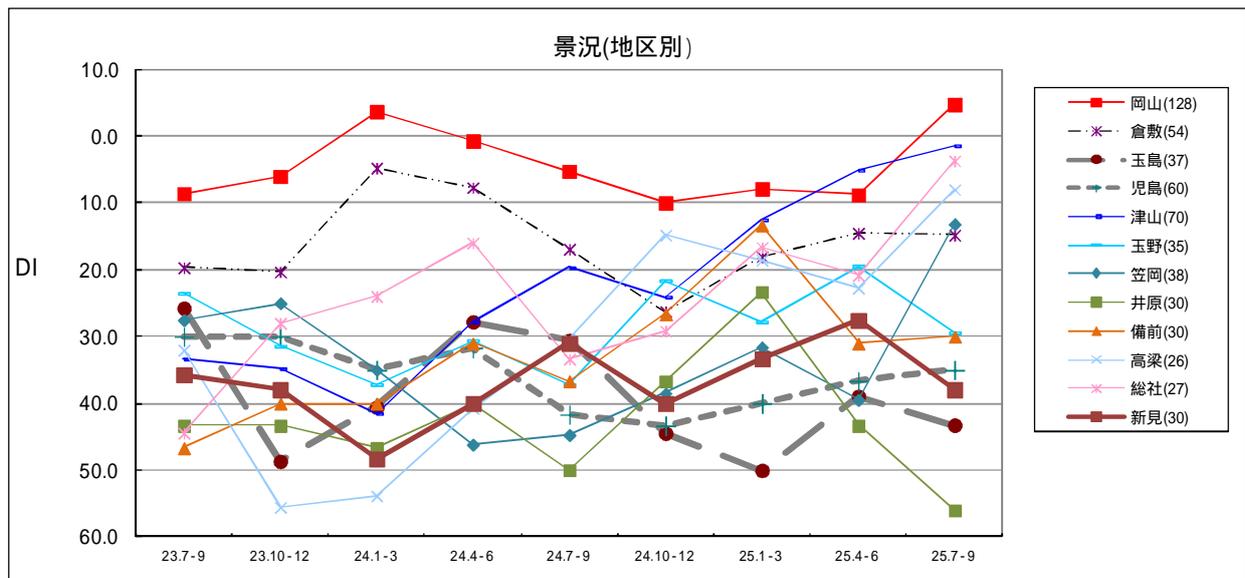
景況		23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	197	16.6	21.5	17.9	17.5	22.2	25.0	22.7	23.6	17.9
食料品	29	16.1	25.8	19.4	18.4	22.6	40.0	34.4	28.6	20.7
繊維関連	36	11.1	14.3	14.7	20.0	25.7	31.4	23.5	26.5	22.2
紙・印刷・出版	21	40.9	40.9	27.3	25.0	19.0	31.6	40.0	33.3	40.0
機械金属	32	6.3	19.4	3.1	11.4	16.1	0.0	0.0	6.1	3.1
電気・精密機械	13	7.7	14.3	35.7	41.7	21.4	42.9	7.7	0.0	15.4
鉱業・窯業・土石	10	27.3	33.3	33.3	20.0	18.2	33.3	18.2	0.0	0.0
輸送用機械器具	17	50.0	35.7	50.0	38.5	60.0	55.0	26.7	60.0	29.4
その他	39	20.6	6.3	8.1	0.0	11.1	6.1	25.6	28.2	12.8



<参考> 地区別

岡山ではマイナスからプラスへ転換、児島、津山、笠岡、備前、高梁、総社ではマイナス幅が縮小した。しかし、倉敷、玉島、玉野、井原、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
岡山(128)	8.6	6.0	3.7	0.7	5.3	10.0	7.9	8.8	4.8
倉敷(54)	19.7	20.3	4.8	7.7	16.9	26.2	18.0	14.5	14.8
玉島(37)	25.7	48.6	40.5	27.8	30.6	44.4	50.0	38.9	43.2
児島(60)	30.0	30.0	35.0	31.7	41.7	43.3	40.0	36.7	35.0
津山(70)	33.3	34.8	41.5	27.8	19.6	24.1	12.5	5.1	1.4
玉野(35)	23.5	31.4	37.1	30.6	37.1	21.6	27.8	19.4	29.4
笠岡(38)	27.5	25.0	35.0	46.2	44.7	38.5	31.6	39.5	13.2
井原(30)	43.3	43.3	46.7	40.0	50.0	36.7	23.3	43.3	56.0
備前(30)	46.7	40.0	40.0	31.0	36.7	26.7	13.3	31.0	30.0
高梁(26)	32.0	55.6	53.8	40.7	30.4	14.8	18.5	22.7	8.0
総社(27)	44.4	28.0	24.0	16.0	33.3	29.2	16.7	20.8	3.7
新見(30)	35.7	37.9	48.3	40.0	31.0	40.0	33.3	27.6	37.9



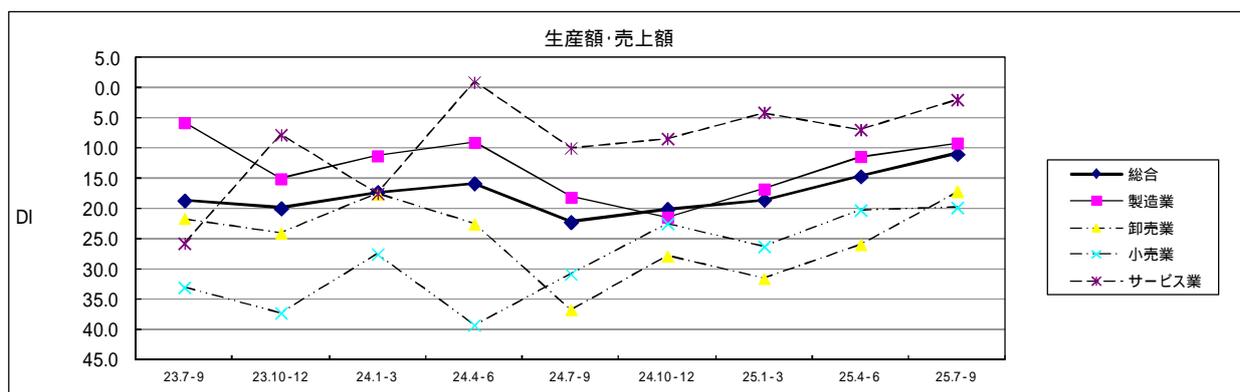
2. 生産額・売上額

(1) 全体

総合DI（増加・減少）は 10.9と4～6月期に比べ3.7ポイントマイナス幅が縮小した。
業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは1.1（前回 9.4）となり、マイナスからプラスへ転換する見通し。

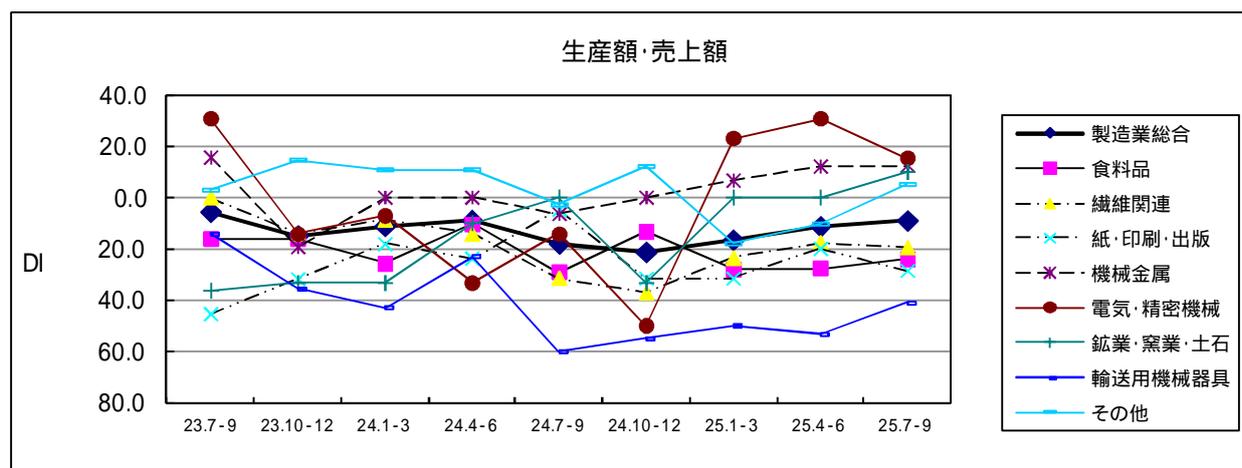
生産額・売上額	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	18.6	19.9	17.2	15.8	22.2	20.0	18.5	14.6	10.9
製造業	5.7	15.0	11.2	9.0	18.0	21.4	16.7	11.3	9.1
卸売業	21.6	24.0	17.6	22.5	36.7	27.8	31.6	26.0	17.1
小売業	33.0	37.3	27.5	39.3	30.8	22.4	26.2	20.2	19.8
サービス業	25.7	7.7	17.4	1.0	9.9	8.3	4.0	6.9	1.9



(2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、その他ではマイナスからプラスへ転換、食料品、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、繊維関連、紙・印刷・出版でマイナス幅を拡大させた。

生産額・売上額	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	5.7	15.0	11.2	9.0	18.0	21.4	16.7	11.3	9.1
食料品	16.1	16.1	25.8	10.5	29.0	13.3	28.1	27.6	24.1
繊維関連	0.0	14.3	8.8	14.3	31.4	37.1	23.5	17.6	19.4
紙・印刷・出版	45.5	31.8	18.2	23.8	4.8	31.6	31.6	20.0	28.6
機械金属	15.6	19.4	0.0	0.0	6.5	0.0	6.7	12.1	12.5
電気・精密機械	30.8	14.3	7.1	33.3	14.3	50.0	23.1	30.8	15.4
鉱業・窯業・土石	36.4	33.3	33.3	10.0	0.0	33.3	0.0	0.0	10.0
輸送用機械器具	14.3	35.7	42.9	23.1	60.0	55.0	50.0	53.3	41.2
その他	2.9	14.7	10.8	10.8	2.8	12.1	17.9	10.3	5.1



3. 受注額

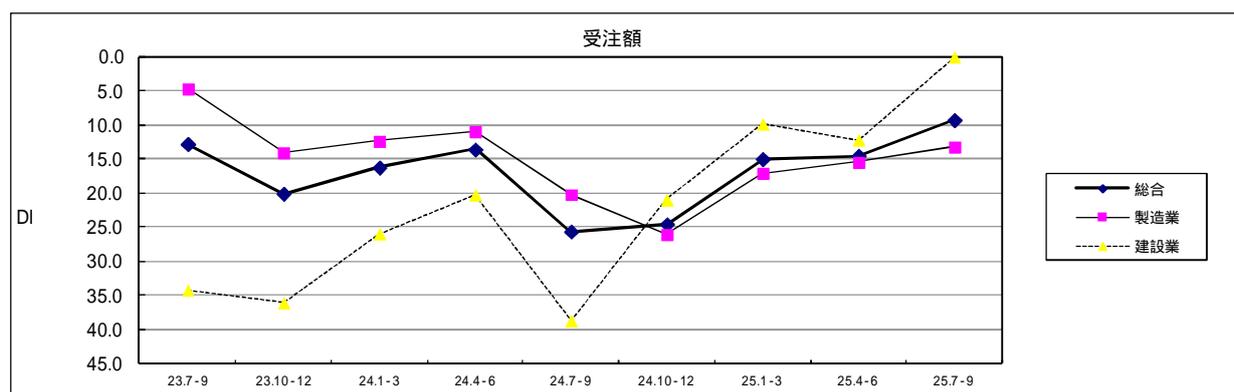
(1) 全体

総合DI（増加 - 減少）は 9.3と4～6月期に比べ5.2ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは2.5（前回 6.2）となり、マイナスからプラスへ転換する見通し。

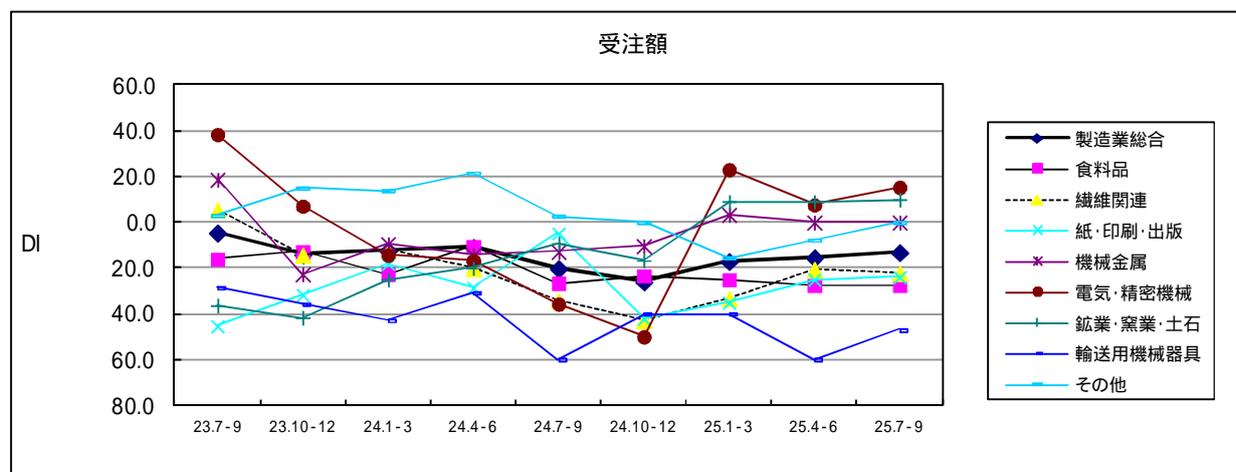
受注額	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	12.8	20.1	16.2	13.6	25.6	24.5	15.0	14.5	9.3
製造業	4.7	14.1	12.4	10.9	20.2	26.0	17.1	15.5	13.2
建設業	34.2	36.1	26.0	20.3	38.8	21.0	9.9	12.2	0.0



(2) 製造業の内訳

電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではプラス幅が拡大、その他ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小、機械金属ではプラスマイナスゼロで横ばい、食料品ではマイナスで横ばいであった。しかし、繊維関連ではマイナス幅を拡大させた。

受注額	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	4.7	14.1	12.4	10.9	20.2	26.0	17.1	15.5	13.2
食料品	16.1	12.9	22.6	10.5	26.7	23.3	25.0	27.6	27.6
繊維関連	5.6	14.3	12.1	20.0	34.3	42.9	33.3	20.6	22.2
紙・印刷・出版	45.5	31.8	18.2	28.6	4.8	42.1	35.0	25.0	23.8
機械金属	18.8	22.6	9.4	14.3	12.9	10.3	3.3	0.0	0.0
電気・精密機械	38.5	7.1	14.3	16.7	35.7	50.0	23.1	7.7	15.4
鉱業・窯業・土石	36.4	41.7	25.0	20.0	9.1	16.7	9.1	9.1	10.0
輸送用機械器具	28.6	35.7	42.9	30.8	60.0	40.0	40.0	60.0	47.1
その他	2.9	15.2	13.9	21.6	2.8	0.0	15.4	7.7	0.0



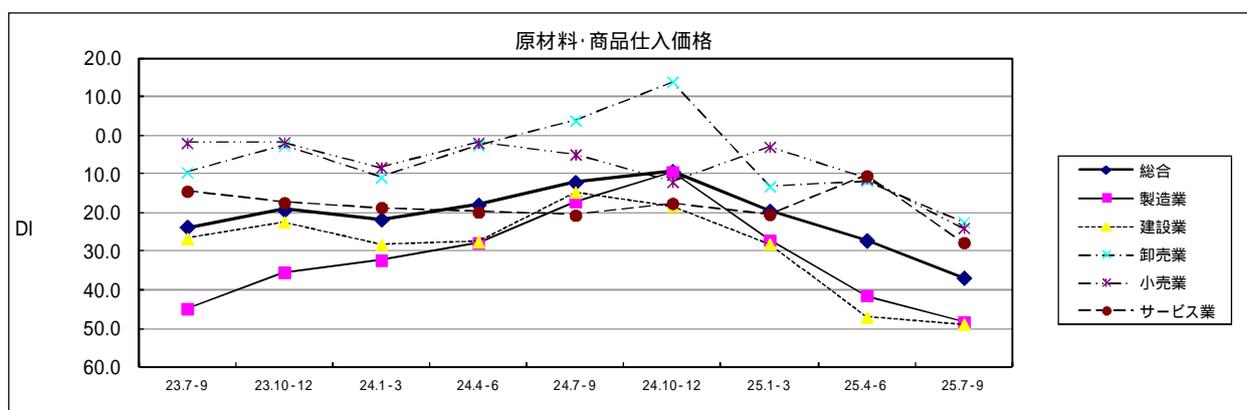
4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合DI（下降 - 上昇）は 36.8と4～6月期に比べ9.6ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、すべての業種でマイナス幅が拡大した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは 32.5（前回 33.0）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

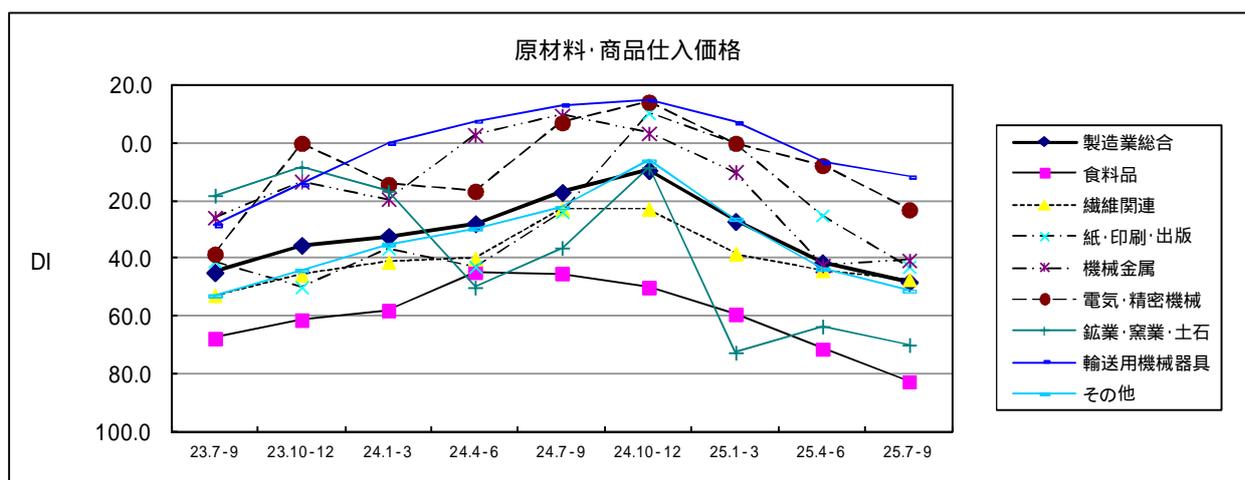
原材料・商品仕入価格	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	23.7	19.2	21.7	17.9	12.1	9.2	19.6	27.2	36.8
製造業	44.8	35.4	32.3	27.9	17.0	9.4	27.1	41.5	48.2
建設業	26.7	22.4	28.2	27.5	14.6	18.3	28.0	47.0	48.8
卸売業	9.5	2.6	10.8	2.5	3.8	13.9	13.2	11.7	22.4
小売業	1.9	1.8	8.3	1.9	4.9	12.0	2.9	11.1	24.0
サービス業	14.4	17.3	18.6	19.8	20.6	17.6	20.4	10.4	27.7



(2) 製造業の内訳

機械金属ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を拡大させた。

原材料・商品仕入価格	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	44.8	35.4	32.3	27.9	17.0	9.4	27.1	41.5	48.2
食料品	67.7	61.3	58.1	44.7	45.2	50.0	59.4	71.4	82.8
繊維関連	52.8	45.7	41.2	40.0	22.9	22.9	38.2	44.1	47.2
紙・印刷・出版	40.9	50.0	36.4	42.9	23.8	10.5	0.0	25.0	42.9
機械金属	25.8	13.3	19.4	2.9	9.7	3.4	10.0	42.4	40.6
電気・精密機械	38.5	0.0	14.3	16.7	7.1	14.3	0.0	7.7	23.1
鉱業・窯業・土石	18.2	8.3	16.7	50.0	36.4	8.3	72.7	63.6	70.0
輸送用機械器具	28.6	14.3	0.0	7.7	13.3	15.0	7.1	6.7	11.8
その他	52.9	44.1	35.1	29.7	22.2	6.1	26.3	43.6	51.3



5. 製品・商品販売価格

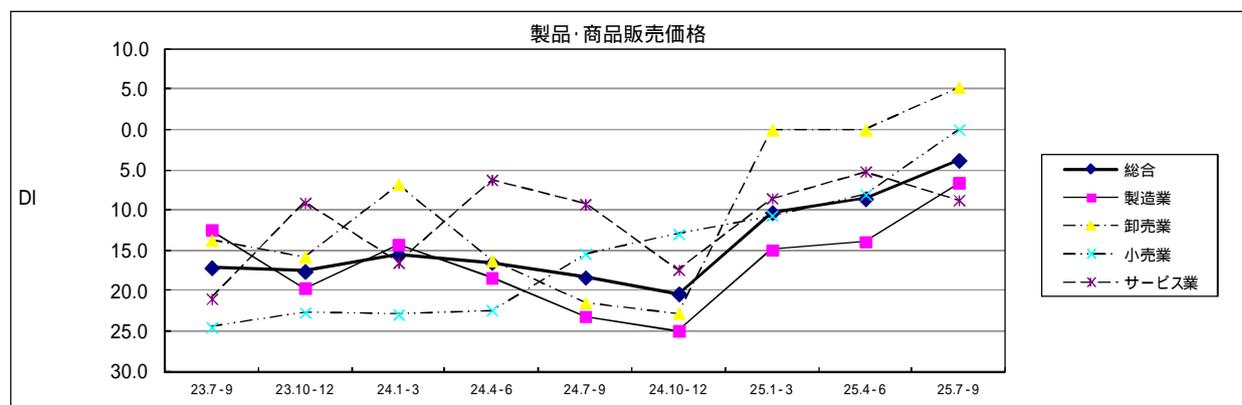
(1) 全体

総合DI（上昇 - 下降）は 3.8と4～6月期に比べ4.8ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、卸売業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、小売業ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは 0.9（前回 4.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

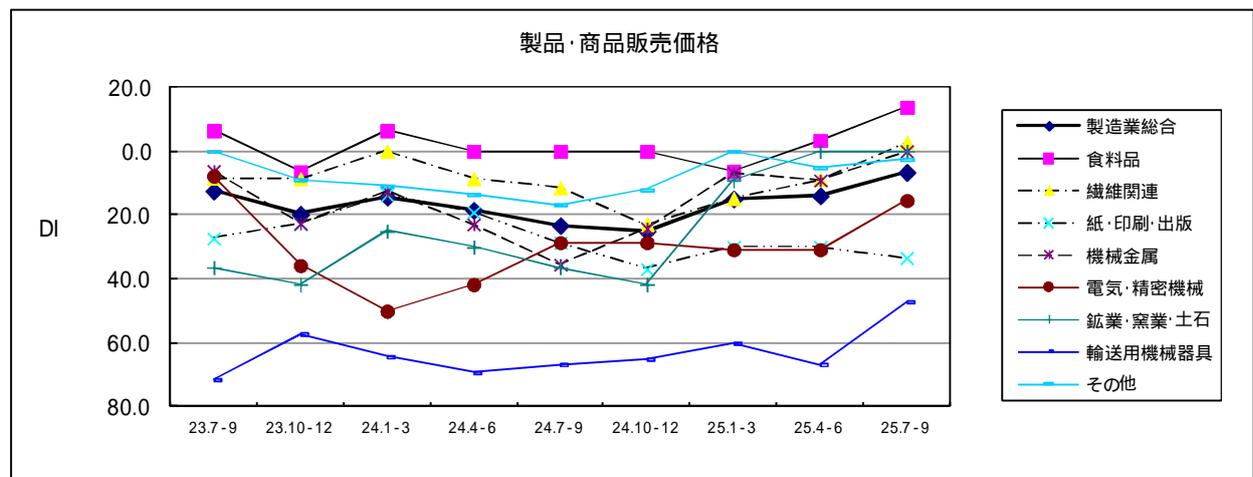
製品・商品販売価格	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	17.2	17.6	15.6	16.5	18.4	20.4	10.3	8.6	3.8
製造業	12.4	19.7	14.3	18.4	23.2	25.0	14.9	13.9	6.6
卸売業	13.7	15.8	6.8	16.3	21.5	22.8	0.0	0.0	5.3
小売業	24.5	22.7	22.9	22.4	15.4	13.0	10.7	8.1	0.0
サービス業	21.0	9.1	16.5	6.3	9.3	17.4	8.5	5.2	8.7



(2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、繊維関連ではマイナスからプラスへ転換、機械金属ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大させた。

製品・商品販売価格	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	12.4	19.7	14.3	18.4	23.2	25.0	14.9	13.9	6.6
食料品	6.5	6.5	6.5	0.0	0.0	0.0	6.3	3.4	13.8
繊維関連	8.3	8.6	0.0	8.6	11.4	22.9	14.7	8.8	2.8
紙・印刷・出版	27.3	22.7	13.6	19.0	28.6	36.8	30.0	30.0	33.3
機械金属	6.3	22.6	12.5	22.9	35.5	24.1	6.7	9.1	0.0
電気・精密機械	7.7	35.7	50.0	41.7	28.6	28.6	30.8	30.8	15.4
鉱業・窯業・土石	36.4	41.7	25.0	30.0	36.4	41.7	9.1	0.0	0.0
輸送用機械器具	71.4	57.1	64.3	69.2	66.7	65.0	60.0	66.7	47.1
その他	0.0	8.8	10.8	13.5	16.7	12.1	0.0	5.1	2.6



6. 製品在庫・商品在庫

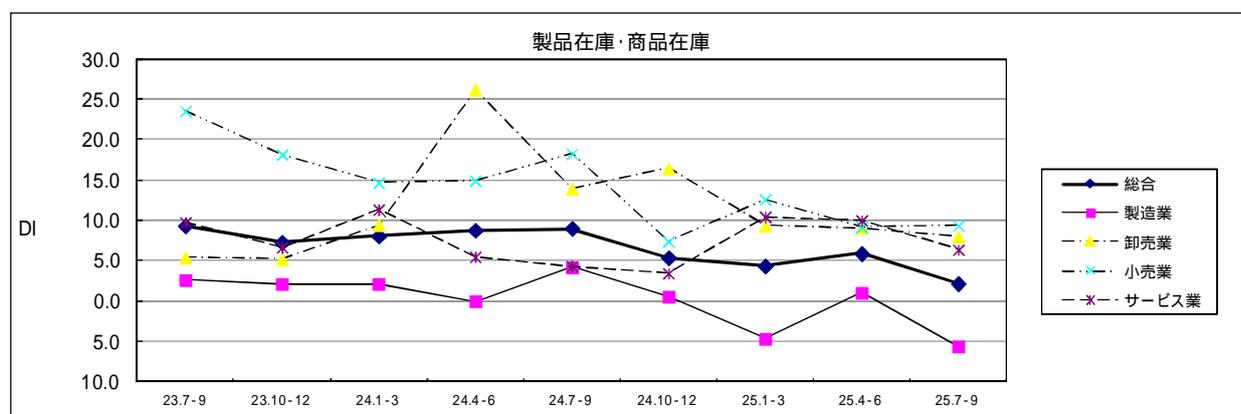
(1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は2.2と4～6月期に比べ3.7ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、小売業でプラス幅が拡大したが、卸売業、サービス業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは0.9（前回4.8）となり、プラス幅が縮小する見通し。

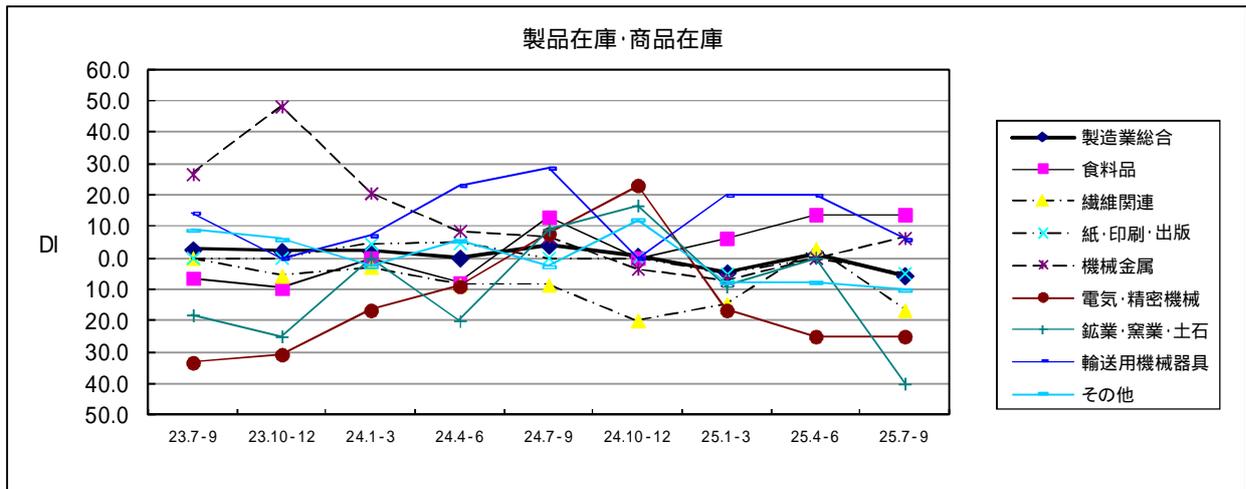
製品在庫・商品在庫	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	9.3	7.3	8.1	8.8	9.0	5.4	4.4	5.9	2.2
製造業	2.6	2.1	2.1	0.0	4.2	0.5	4.7	1.0	5.6
卸売業	5.4	5.3	9.5	26.3	13.9	16.5	9.3	9.1	8.0
小売業	23.6	18.2	14.7	15.0	18.3	7.4	12.6	9.2	9.4
サービス業	9.8	6.7	11.3	5.5	4.3	3.4	10.5	10.0	6.4



(2) 製造業の内訳

機械金属ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品ではプラスで横ばい、電気・精密機械ではマイナスで横ばいであった。しかし、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、繊維関連ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、その他ではマイナス幅が拡大した。

製品在庫・商品在庫	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	2.6	2.1	2.1	0.0	4.2	0.5	4.7	1.0	5.6
食料品	6.5	9.7	0.0	7.9	12.9	0.0	6.3	13.8	13.8
繊維関連	0.0	5.7	2.9	8.6	8.6	20.0	14.7	2.9	16.7
紙・印刷・出版	0.0	0.0	4.5	4.8	0.0	0.0	5.0	0.0	4.8
機械金属	26.7	48.3	20.7	8.6	6.7	3.4	6.9	0.0	6.5
電気・精密機械	33.3	30.8	16.7	9.1	7.7	23.1	16.7	25.0	25.0
鉱業・窯業・土石	18.2	25.0	0.0	20.0	9.1	16.7	9.1	0.0	40.0
輸送用機械器具	14.3	0.0	7.1	23.1	28.6	0.0	20.0	20.0	5.9
その他	8.8	5.9	2.7	5.4	2.8	12.1	7.7	7.7	10.3



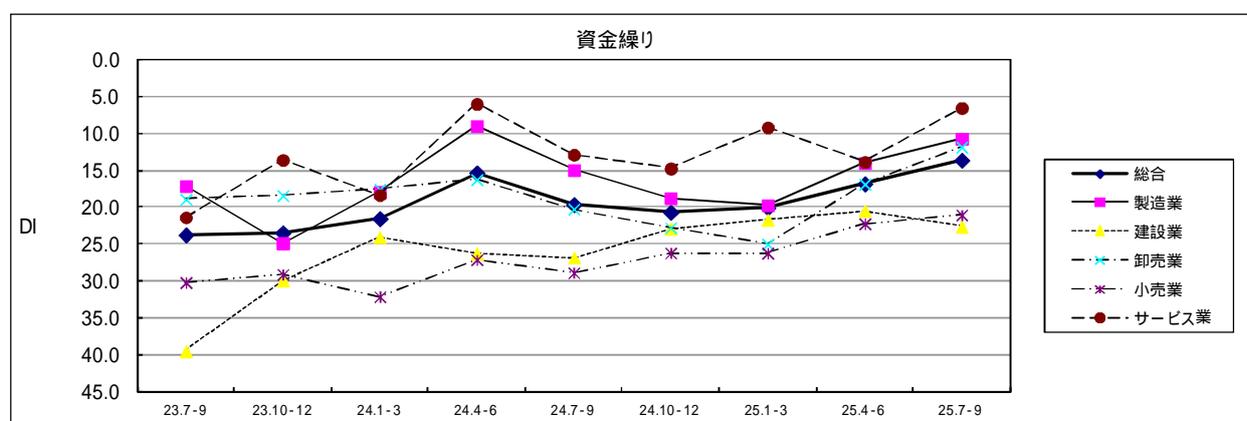
7. 資金繰り

(1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 13.6と4～6月期に比べ3.2ポイントマイナス幅が縮小した。
業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、建設業でマイナス幅が拡大した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは 13.5（前回 17.4）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

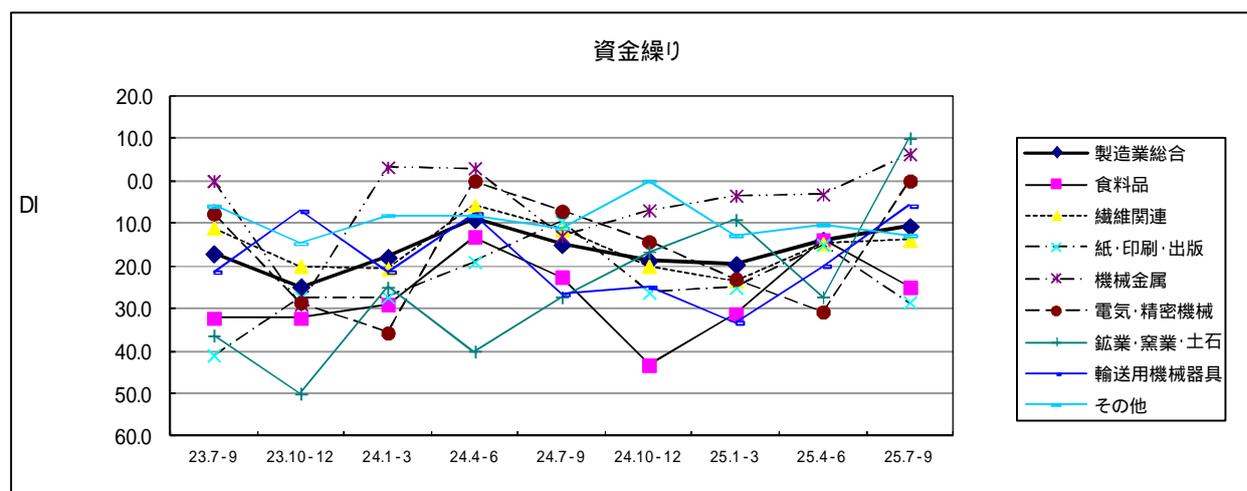
資金繰り	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	23.7	23.4	21.6	15.3	19.6	20.7	20.1	16.8	13.6
製造業	17.1	24.9	17.9	9.0	14.9	18.8	19.7	14.0	10.7
建設業	39.5	29.9	24.1	26.3	26.8	22.9	21.7	20.5	22.6
卸売業	18.9	18.4	17.6	16.3	20.3	22.8	25.0	16.9	11.8
小売業	30.2	29.1	32.1	27.1	28.8	26.2	26.2	22.2	21.1
サービス業	21.4	13.6	18.3	6.0	12.9	14.7	9.2	13.9	6.5



(2) 製造業の内訳

機械金属、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅を拡大させた。

資金繰り	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	17.1	24.9	17.9	9.0	14.9	18.8	19.7	14.0	10.7
食料品	32.3	32.3	29.0	13.2	22.6	43.3	31.3	13.8	25.0
繊維関連	11.1	20.0	20.6	5.7	11.4	20.0	23.5	14.7	13.9
紙・印刷・出版	40.9	27.3	27.3	19.0	9.5	26.3	25.0	15.0	28.6
機械金属	0.0	29.0	3.2	2.9	12.9	6.9	3.4	3.1	6.3
電気・精密機械	7.7	28.6	35.7	0.0	7.1	14.3	23.1	30.8	0.0
鉱業・窯業・土石	36.4	50.0	25.0	40.0	27.3	16.7	9.1	27.3	10.0
輸送用機械器具	21.4	7.1	21.4	7.7	26.7	25.0	33.3	20.0	5.9
その他	5.9	14.7	8.1	8.1	11.1	0.0	12.8	10.3	12.8



8. 採算（収益）

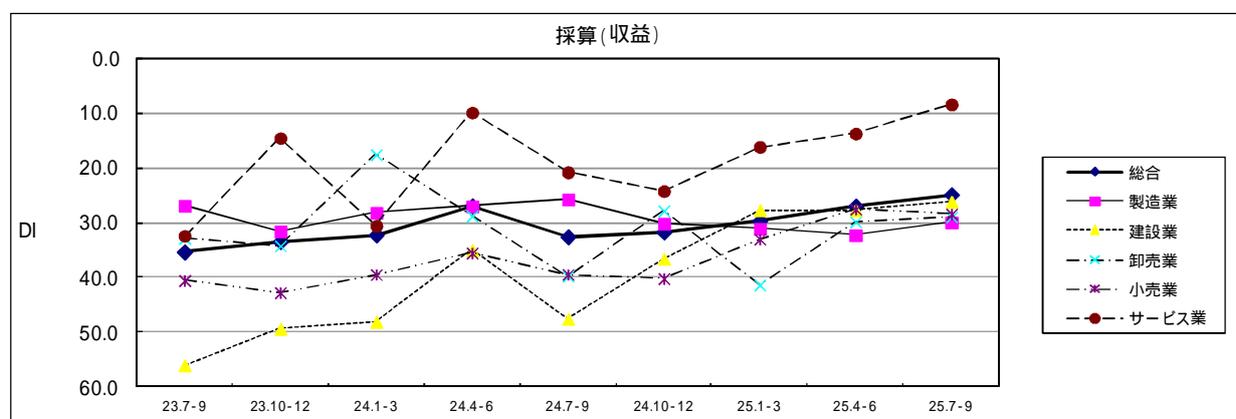
（1）全体

総合DI（好転 - 悪化）は 24.9と4～6月期に比べ2.1ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、小売業でマイナス幅が拡大した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは 19.9（前回 24.6）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

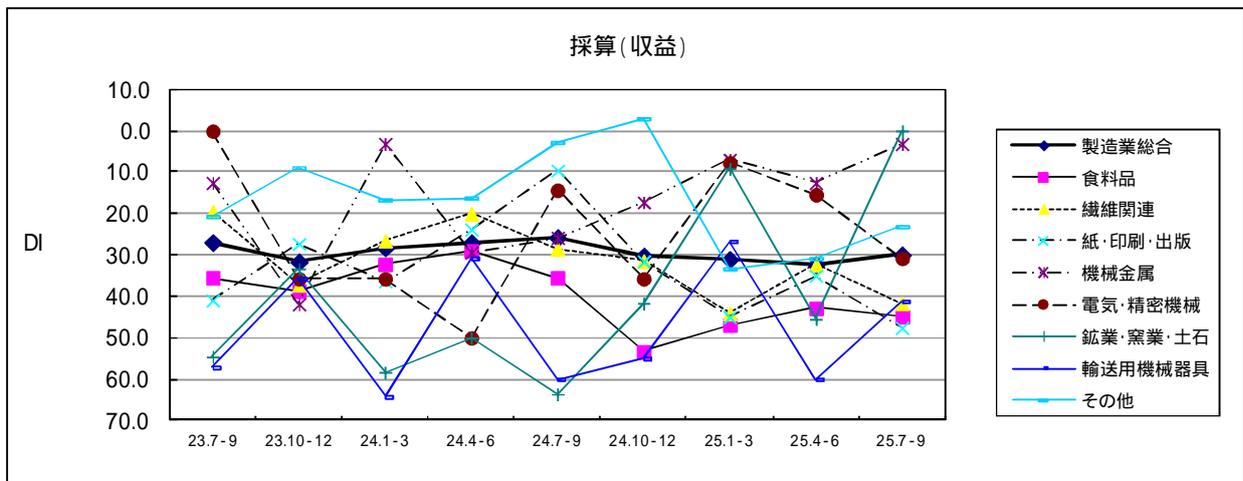
採算(収益)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	35.3	33.5	32.2	26.9	32.6	31.7	29.7	27.0	24.9
製造業	26.9	31.6	28.2	27.0	25.8	30.2	31.1	32.3	29.9
建設業	56.0	49.4	48.1	35.0	47.6	36.6	27.7	27.7	26.2
卸売業	32.9	34.2	17.6	28.8	39.7	27.8	41.3	29.9	28.9
小売業	40.6	42.7	39.4	35.5	39.4	40.2	33.0	27.6	28.4
サービス業	32.4	14.6	30.6	9.9	20.8	24.2	16.2	13.7	8.4



(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではマイナス幅を拡大させた。

採算(収益)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	26.9	31.6	28.2	27.0	25.8	30.2	31.1	32.3	29.9
食料品	35.5	38.7	32.3	28.9	35.5	53.3	46.9	42.9	44.8
繊維関連	19.4	37.1	26.5	20.0	28.6	31.4	44.1	32.4	41.7
紙・印刷・出版	40.9	27.3	36.4	23.8	9.5	31.6	45.0	35.0	47.6
機械金属	12.5	41.9	3.1	29.4	25.8	17.2	6.9	12.5	3.1
電気・精密機械	0.0	35.7	35.7	50.0	14.3	35.7	7.7	15.4	30.8
鉱業・窯業・土石	54.5	33.3	58.3	50.0	63.6	41.7	9.1	45.5	0.0
輸送用機械器具	57.1	35.7	64.3	30.8	60.0	55.0	26.7	60.0	41.2
その他	20.6	8.8	16.7	16.2	2.8	3.0	33.3	30.8	23.1



9. 従業員数（常用）

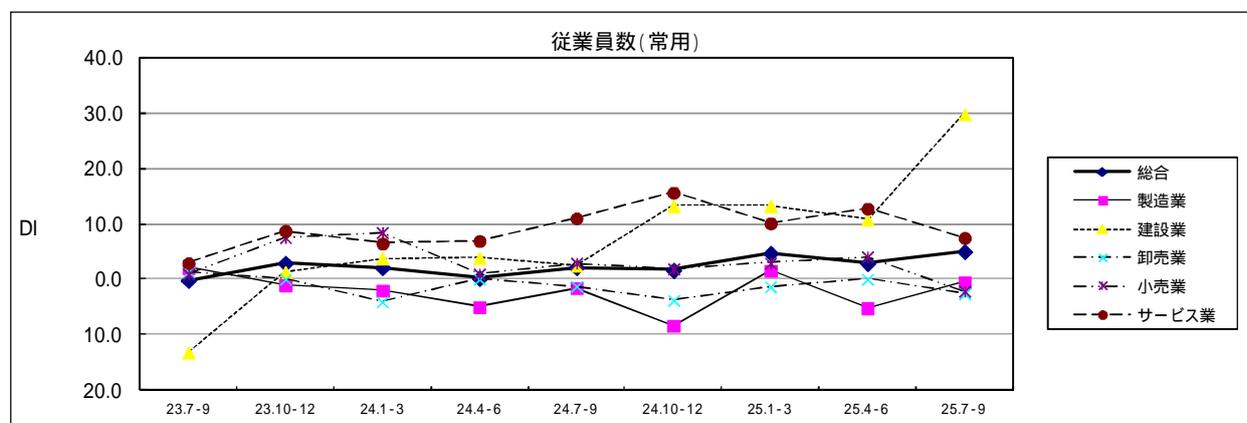
（1）全体

総合DI（不足 - 過剰）は5.0と4～6月期に比べ2.1ポイント増加し、プラス幅が増加した。

業種別では、建設業でプラス幅が拡大、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業でプラス幅が縮小、小売業でプラスからマイナスへ転換、卸売業でプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは4.7（前回1.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

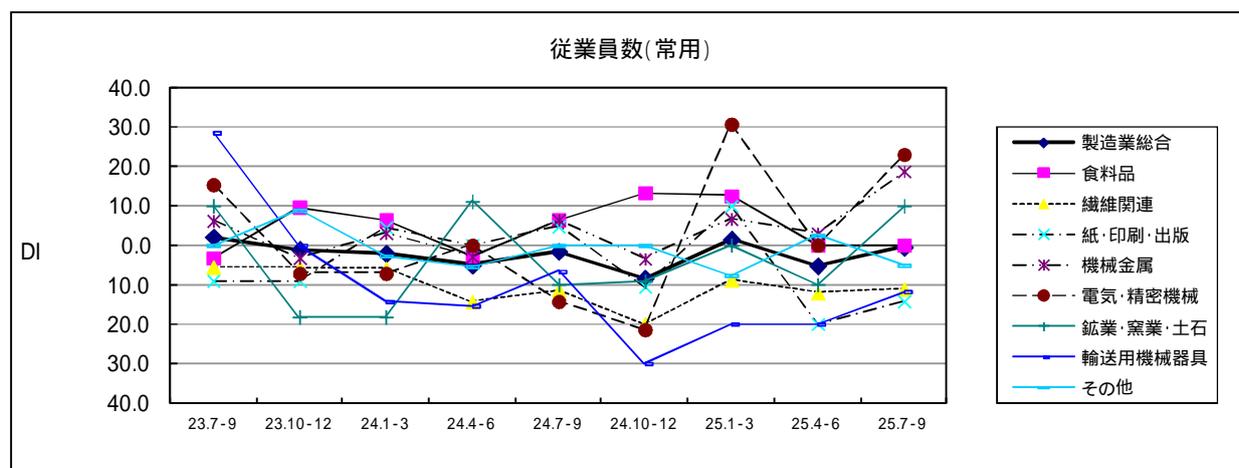
従業員数(常用)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	0.2	2.9	2.1	0.2	2.2	1.6	4.7	2.9	5.0
製造業	2.1	1.0	2.1	5.0	1.6	8.4	1.6	5.2	0.5
建設業	13.2	1.3	3.8	3.8	2.4	13.3	13.3	10.8	29.8
卸売業	1.4	0.0	4.1	0.0	1.3	3.8	1.3	0.0	2.6
小売業	1.0	7.5	8.5	0.9	2.9	1.9	2.9	4.1	2.1
サービス業	2.9	8.7	6.5	6.9	11.0	15.6	10.1	12.7	7.5



(2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小、食料品ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、その他ではプラスからマイナスへ転換した。

従業員数(常用)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	2.1	1.0	2.1	5.0	1.6	8.4	1.6	5.2	0.5
食料品	3.2	9.7	6.5	2.6	6.5	13.3	12.5	0.0	0.0
繊維関連	5.6	5.7	5.9	14.3	11.4	20.0	8.8	12.1	11.1
紙・印刷・出版	9.1	9.1	4.5	0.0	4.8	10.5	10.0	20.0	14.3
機械金属	6.3	3.2	3.1	2.9	6.5	3.4	6.7	3.0	18.8
電気・精密機械	15.4	7.1	7.1	0.0	14.3	21.4	30.8	0.0	23.1
鉱業・窯業・土石	10.0	18.2	18.2	11.1	10.0	9.1	0.0	10.0	10.0
輸送用機械器具	28.6	0.0	14.3	15.4	6.7	30.0	20.0	20.0	11.8
その他	0.0	8.8	2.7	5.4	0.0	0.0	7.7	2.6	5.1



10. 従業員数（臨時）

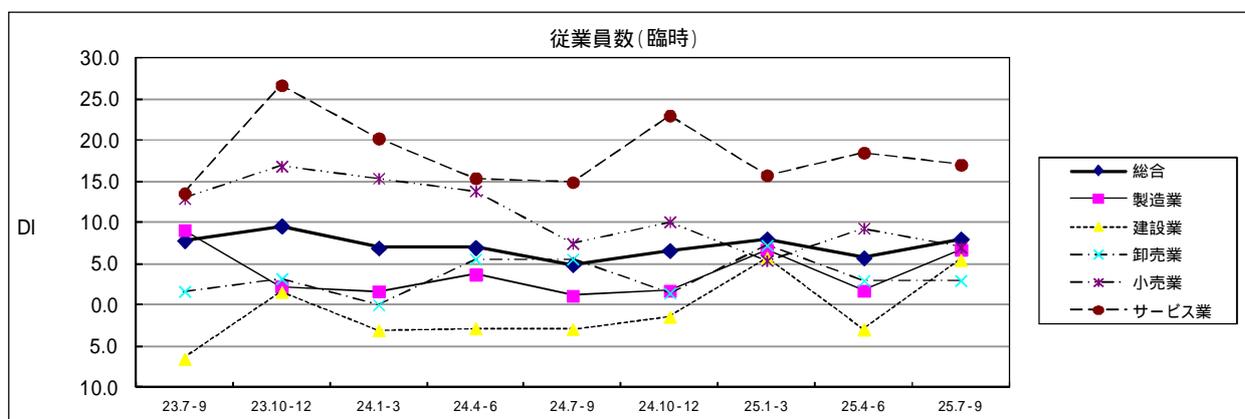
（1）全体

総合DI（不足 - 過剰）は8.0と4～6月期に比べ2.3ポイント増加し、プラス幅が拡大した。

業種別では、製造業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でプラスで横ばいであった。しかし、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは6.4（前回4.3）となり、プラス幅が拡大する見通し。

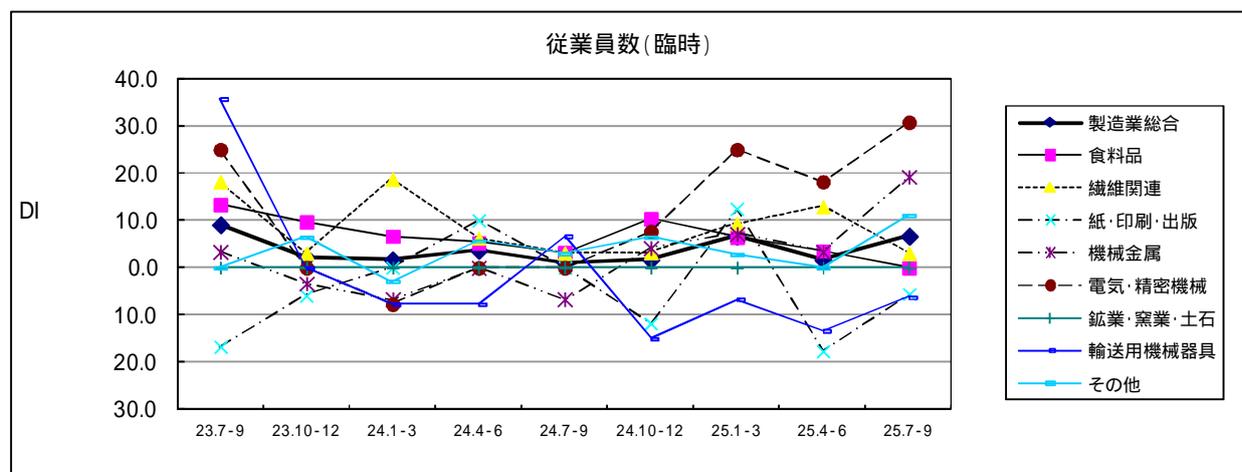
従業員数（臨時）	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	7.8	9.6	6.9	7.0	4.9	6.6	8.0	5.7	8.0
製造業	9.1	2.2	1.7	3.7	1.1	1.7	6.7	1.7	6.7
建設業	6.6	1.6	3.1	2.9	2.9	1.4	5.7	3.0	5.5
卸売業	1.6	3.2	0.0	5.6	5.6	1.4	7.2	2.9	2.9
小売業	12.9	16.8	15.4	13.8	7.4	10.1	5.4	9.3	7.0
サービス業	13.5	26.7	20.2	15.4	14.9	23.0	15.7	18.5	17.0



(2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械ではプラス幅を拡大、その他ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、繊維関連ではプラス幅を縮小、食料品ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

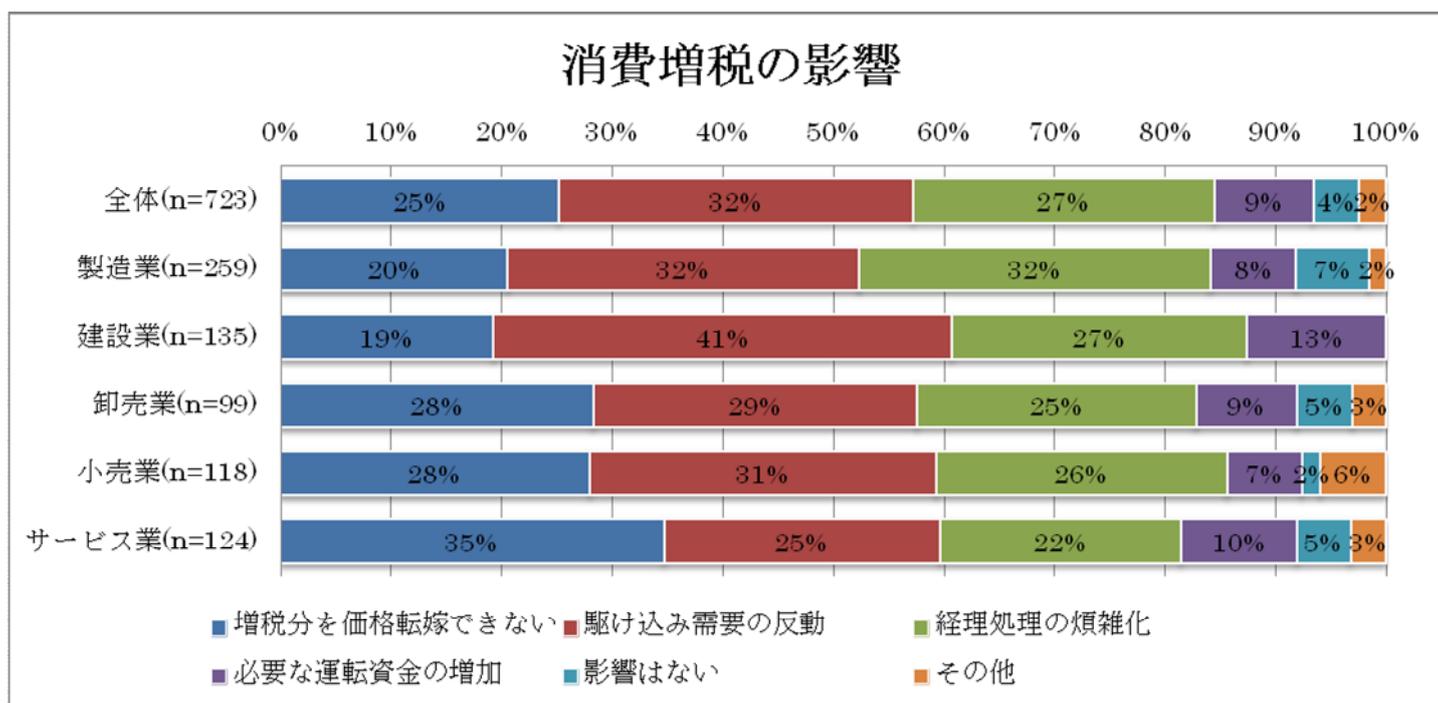
従業員数(臨時)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	9.1	2.2	1.7	3.7	1.1	1.7	6.7	1.7	6.7
食料品	13.3	9.7	6.7	5.3	3.2	10.3	6.5	3.6	0.0
繊維関連	18.2	3.0	18.8	6.3	3.1	3.2	9.4	12.9	3.0
紙・印刷・出版	16.7	5.9	0.0	10.0	0.0	11.8	12.5	17.6	5.6
機械金属	3.3	3.3	6.7	0.0	6.7	4.2	7.1	3.3	19.2
電気・精密機械	25.0	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	25.0	18.2	30.8
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	35.7	0.0	7.7	7.7	6.7	15.0	6.7	13.3	6.3
その他	0.0	6.5	2.9	5.7	2.9	6.5	2.8	0.0	11.1



付帯調査：消費増税の影響について

消費税の税率は来年4月に8%、再来年10月には10%に上がる予定です。
貴事業所にどのような影響があるとお考えですか。（複数回答可）

1. 増税分を価格転嫁できない
2. 駆け込み需要の反動
3. 経理処理の煩雑化
4. 必要な運転資金の増加
5. 影響はない
6. その他



複数回答のため、表中にラベル表記されるパーセントは回答項目を選んだ人が回答者の内、何パーセントを占めるかを示している。そのため、各回答項目の比率を合計すると100%を超えることもある。